

「子どもの国語力向上の第一歩」

学習指導をしていますと、生徒や保護者の方々から「どうやったら国語力（読解力）がつかますか?家では本を読むように言っているのですが・・・」というような質問をよく受けます。確かに、本を読むことは重要です。本を読むことで知識や情報は増えます。

ただ、勘違いされがちなのが「本を読むだけで語彙力が増える」という誤った認識です。本を読むだけでは語彙力は増えません。むしろ、語彙力が無いのに本は読めません。分かりやすく言いますと、英単語を全く知らないのに英文を読んで、それだけで単語力を身につけることは不可能ということと同じです。ある程度、英単語を知っていないと英文は読めませんよね。ですので、私たちは英語の勉強をするときに先ず英単語をある程度覚えます。そして、文法などを身につけて初めて英文を読めるようになりますよね。それと同じで日本語の文章も「言葉の意味」を知って初めて文章が読めるようになります。

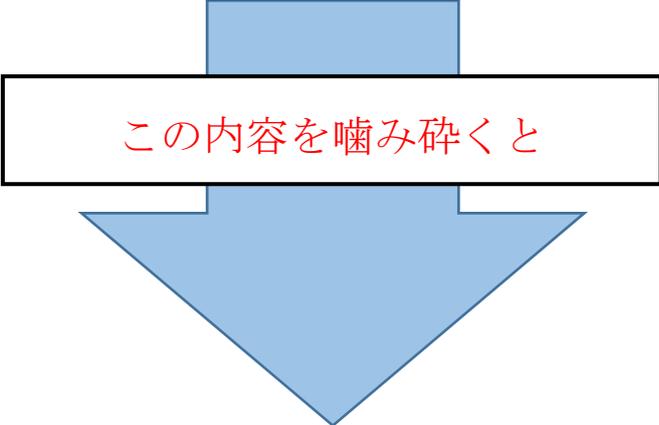
ですので、国語の苦手な子どもたちが本を読みたがらないのは当然のことです。先ずは「語彙力を増やすこと」と「その語彙を自分なりに分かりやすい表現で理解できること」が重要なのです。語彙力を増やすためには聞いたり調べたりするしかありません。特別な教材は必要ありません。日常生活で出てくることばの意味を聞いたり調べたりすることで十分です。

指導の場面では「調べ方」を教えて、訓練させて、習慣化していきます。そして、その言葉を子どもなりに噛み砕いて説明してもらい、短文を作ってもらい言葉の「定着化」を図ります。そうすることで、国語の読解力や表現力（作文や論文）向上につながっていくのです。

ご家庭では、テレビをお子さんと一緒に見ているときに、何気なく出演者の使った言葉の意味を聞いてあげてください。意外な答えが返ってくるかもしれません。しかし、こうしてあげることが「家族のコミュニケーション」と「国語力向上」の一石二鳥になりますよ。

〈例文〉

「日々の学習鍛錬の継続が、あらゆる知識習得を可能にし、多種多様な場面における思考力を定着させます。」



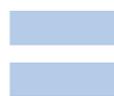
この内容を噛み砕くと

「毎日コツコツ勉強すると、いろいろな事を知ることができ、様々なことについて考える力が身につきます。」

語彙力



噛み砕
き力



国語力
の基本